

OITA ART FESTIVAL 2022

## 大分市へのアクセス



飛行機

大分空港から大分市中心市街地までは空港バスをご利用ください。

就航路線

東京(羽田)、千葉(成田)、大阪(伊丹)、名古屋(中部国際)

● 空港特急バス「エアライナー」大分空港から約1時間



列車

大分市中心市街地へは、JR大分駅が最寄駅です。

日豊本線

● 特急「ソニック」博多駅から約2時間

● 特急「にちりん」宮崎駅から約3時間

● 普通列車 別府駅から約13分

久大本線

● 特急「ゆふ」「ゆふいの森」久留米駅から約2時間30分



船

大分市中心市街地にアクセスの便利なフェリー発着所は3カ所あります。

● 別府国際観光港(フェリーさんふらわあ・宇和島運輸フェリー)

● 西大分港フェリーターミナル(フェリーさんふらわあ)

● 佐賀関港(国道九四フェリー)



車

大分市中心市街地へは、東九州自動車道「大分IC」から車で約10分です。

● 福岡市・博多から約2時間15分

● 北九州市から約1時間45分

● 熊本市から約2時間45分

● 宮崎市から約2時間45分



バス

大分県外からの高速バス、特急バスは「中央通り」で下車。

● 「とよのくに スーパーノンストップ」博多駅から約2時間30分

● 「サンライト」長崎駅から約4時間

● 「やまびこ」熊本駅から約4時間

主催：大分市アートを活かしたまちづくり推進会議

特別協力：NTT西日本 大分支店

後援：大分県 大分合同新聞社 朝日新聞大分総局 読売新聞社 毎日新聞社 西日本新聞社

共同通信社大分支局 時事通信社大分支局 日刊工業新聞社 NHK大分放送局

OBS大分放送 TOSテレビ大分 OAB大分朝日放送 エフエム大分 J:COM 大分ケーブルテレコム

月刊・シティ情報おおいた 大分市商店街連合会

お問合せ：大分市アートを活かしたまちづくり推進会議 事務局(大分市商工労働観光部商工労政課内)

TEL. 097-537-5959 / FAX. 097-533-9077 / MAIL: toilennale@city.oita.oita.jp



Instagram



Facebook



Twitter

回遊劇場 AFTER 検索



大分アートフェスティバル2022

アート×食×まち歩き



OITA ART FESTIVAL 2022

2022

10/28(金) → 11/27(日)

会場：大分市中心市街地 各所 料金：無料

アーティスト

青トンカチ  
Aotonkachi

穴井 佑樹  
ANAI Yuki

岩澤 有徑  
IWASAWA Arimichi

岩田 敦之  
IWATA Atsuyuki

Oelectronica  
Oelectronica

甲斐 扶佐義  
KAI Fusayoshi

サバコ  
Savako

埴 雅夫  
HANAWA Masao

前田 哲明  
MAEDA Noriaki

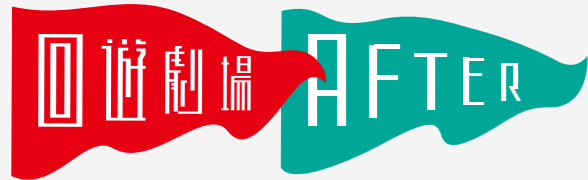
前田 亮二  
MAEDA Ryoji

宮川 園  
MIYAKAWA Sono

森 貴也  
MORI Takaya

山本 豊子  
YAMAMOTO Toyoko

吉野 辰海  
YOSHINO Tatsumi



OITA ART FESTIVAL 2022

ディレクター：菅 章（大分市美術館 館長）

2022

10/28(金) → 11/27(日) 31日間

会場：大分市中心市街地 各所



「回遊劇場 AFTER」は、2019年に開催した「回遊劇場 SPIRAL」の続編となるアートフェスティバルです。大分市は、これまで「おおいたイレンナーレ 2015」や2度の「回遊劇場」などのアートフェスティバルの開催に加え、ウォールアートの設置などでアートを活かしたまちづくりをすすめてきました。「回遊劇場 AFTER」ではその成果を引き継ぎながら、コロナ禍で停滞したまちの賑わいを取り戻し、活力あふれるまちづくりを推進するとともに、新たなまちの魅力の発見を促すことを目指しています。

大分市中心市街地を舞台に、「アートステーション」「ウォールアート」「アートマルシェ」「アートイベント」の4つの要素を軸にアートフェスティバルを展開します。これらをめぐってもらうことでまちの回遊性を高め、「アート」と「食」と「空間」が一体となって新たなまちの魅力を発信します。

## Art Station アートステーション

現在使用していないビルを活用し拠点とします。普段足を踏み入れることのない場所での未知との遭遇をお楽しみください。会期中は、作品展示やイベントのほか、インフォメーションとして情報発信の役割を担います。

参加アーティスト = 青トンカチ(インスタレーション作家) 穴井 佑樹(メディアアーティスト) 岩澤 有徑(現代美術家) 岩田 敦之(デザイナー) Olectronica(美術ユニット) 甲斐 扶佐義(写真家) サバコ(彫刻家) 前田 哲明(彫刻家) 前田 亮二(染色作家) 宮川 園(たべもの建築家) 森 貴也(彫刻家) 山本 豊子(美術家) 吉野 辰海(造形作家)

場所 = NTT府内ビル別館



青トンカチ《道しるべ》2021年 / 撮影 南 太賀



穴井 佑樹《in the rain》2017年



岩澤 有徑《INDIVIDUAL MOVE 2022》2022年



岩田 敦之《運移》2019年



Olectronica《もう一つの風景》2020年



甲斐 扶佐義《三世同堂》1976年



サバコ《Dream of Cyprus》2020年



前田 哲明《UNTITLED 2021》2021年



前田 亮二《前田ロボ》2014年



宮川 園《キッチンガーデン》2010年



山本 豊子《R.M.D.S.M.》2008年



森 貴也《記憶のカケラ》2021年



吉野 辰海《SCREW 唐辛子犬》2011年

## Wall Art ウォールアート

招待アーティストに加えて、公募で選ばれた県内にゆかりのあるアーティストが、まちなかにある建物の壁面や商店街のシャッターに壁画を制作します。まちの拠点をつなぐ思いがけないアートとの出会いを演出します。

参加アーティスト = 塙 雅夫(画家・壁画家) [公募作家] こっちゃん

場所 = キムラヤビル西側壁面 大ービルシャッター(中央町商店街内)



塙 雅夫《芍薬とランタンキュラス》2022年

## Art Marche アートマルシェ ※各店舗での鑑賞は飲食(有料)がともないます。

「アート」×「食」×「空間」によるコラボ企画を実施します。店舗とアートの出会いによりまちの新たな魅力を創出します。

参加アーティスト = 岩澤 有徑(現代美術家) Olectronica(美術ユニット) サバコ(彫刻家) 前田 哲明(彫刻家) 前田 亮二(染色作家) 森 貴也(彫刻家) 山本 豊子(美術家)

参加店舗 = 婆皿よしたけ、遊膳割烹 なか邑、ピストロ俊、TOMO Clover(トモクローバー)、月の木 Modern Chinese Restaurant OPERA(アートホテル内)、イシカワ珈琲、10 COFFEE BREWERS ほか

## Art Event アートイベント ※詳細が決まり次第、市ホームページ、SNS等でお知らせします。

アーティストによるワークショップ、トークイベント等を実施します。また、市民が自ら参加し、楽しみながら文化芸術に触れられるイベントを開催します。

## Public Art パブリックアート

これまでに制作されたまちなかのパブリックな空間を彩るウォールアートをはじめとするアートの数々。「回遊劇場」の舞台となるさまざまな場所に点在するアートを巡ることによって都市の面白さや魅力を体感できます。



トマリ アサミ《WE ARE HERE, BABY》2021年



藤沢 さだみ《溶けていくバターの上で》2021年



前田 哲明《2021 OITA PROJECT- VERTICAL AND HORIZONTAL》2021年



snipe1《aALGORITHM》2022年